

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和7年度球磨川水系水害リスク関連検討業務
業 務 概 要	計画準備 1式、資料収集整理 1式、水害リスクマップの検討 1式、川辺川の洪水予報河川指定化に向けた検討 1式、水害リスクラインに関する検討 1式、報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 八代河川国道事務所長 飯島 直己 熊本県八代市萩原町1丁目708-2
契 約 年 月 日	令和 7年12月12日
契 約 業 者 名	(株) 東京建設コンサルタント
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契 約 金 額	22,990,000円(税込み)
予 定 価 格	22,990,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	八代河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7年12月13日
履 行 期 間 (至)	令和 8年 3月25日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7年度球磨川水系水害リスク関連検討業務
2. 履行場所 八代河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目12番3号
会社名：株式会社 東京建設コンサルタント 九州支社
電 話：092-432-8000
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、球磨川水系において水害リスクマップや水害リスクラインの検討等を行い、円滑な防災行動に資する検討を行うものである。

2) 業務の内容

計画準備	1式
資料収集整理	1式
水害リスクマップの検討	1式
川辺川の洪水予報河川指定化に向けた検討	1式
水害リスクラインに関する検討	1式
報告書作成	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を22者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマの「令和7年8月出水及び八代平野の流域特性を踏まえたリスクマップを検討する上での留意点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」のうち「業務理解度、実施フロー、有益な代替案」、及び「評価テーマに対する技術提案」について優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

八代河川国道事務所 流域治水課長